

【平成29年9月から12月に実施した事業】

1. 書の文化の伝承

◎第8回大仏書道大会「書くことは楽しい in 奈良」を開催

実施日 平成29年11月11日（土）～12日（日）

会場 東大寺大仏殿西回廊

11月11日（土）から12日（日）の2日間、「大仏書道大会」の書道展を開催し、12日（日）は表彰式・席書会・大仏さまへの作品奉納を行いました。

書の可能性を感じさせるような作品、単なる教科書的な技術だけではなく、自由な感性、創造性や味わい深さなども加味し光をあてる稀有な大会として、全国から応募をいただいています。平城遷都1300年を記念して始まり、第8回目を迎えました。



審査会風景（朝日新聞社奈良支局）

今回も63の高校・大学・個人から1575点の応募があり、学生書道界に定着してきました。森本公誠・東大寺長老（当フォーラム理事・特別顧問）を審査委員長に迎え、奈良県教育委員会の書道担当職員、高校や大学の書道教員に今回も審査に携わっていただき、7点の特別賞と93点の入賞作品を選定しました。

また、奨励賞に新津南高等学校（新潟県）、富山商業高等学校（富山県）の2校がそれぞれ受賞しました。

受賞作品100点の作品を大仏殿西回廊に展示しました。地元奈良はもちろんのこと、全国各地・海外からの参拝客、観光客の方にも観覧していただき、約1250名の来場を得ました。2日目は席書会も開催し、森本長老の講話の後、高校生・大学生約20名が華嚴唯心偈（百字心経）の写経と自由な作品創作を行いました。

その後、清水公仁さん・大仏殿詰のご案内で、大仏さまの台座へ上がって作品を奉納しました。以下写真でご紹介します。



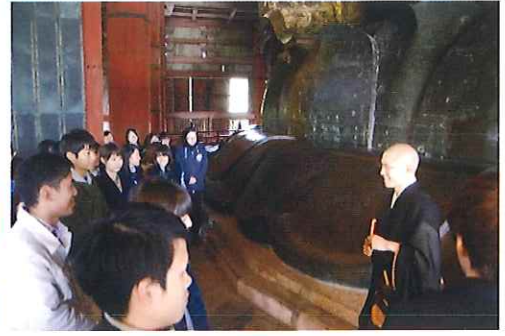
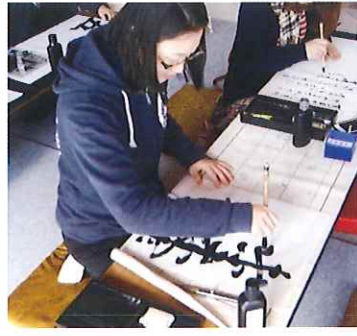
展示会の様子



席書会の前に森本長老から表彰状が授与された



席書会の様子



清水さん・大仏殿詰のご案内で作品を奉納

☆特別賞7点☆

奈良県知事賞



朝日新聞社賞



奈良県教育長賞



奈良市長賞



奈良市教育長賞



東大寺賞



奈良21世紀フォーラム理事長賞



受付風景



森本長老の講話に耳を傾ける

- 奈良県知事賞 「君と共に」
岡 真実さん（大阪府立今宮高校）
- 奈良県教育長賞 「家族」
池添咲季さん（福岡県立糸島高校）
- 奈良市長賞 「百花繚乱」
富澤亜優さん（札幌市立山の手養護学校）
- 奈良市教育長賞 「大徳」
西村知敏さん（東大寺学園高等学校）
- 東大寺賞 「輪」
工藤夏実さん（埼玉県立与野高校）
- 朝日新聞社賞 「六道」
松村友佳さん（奈良学園大学 奈良文化女子短期大学部）
- 奈良21世紀フォーラム理事長賞 「和」
菅沼里彩さん（千葉県柏市在住）